



金沢三十四観音霊場巡り-1

観音菩薩は各時代を通じて最もひろく信仰された仏で、法華経の中に「人々が一心にその名を唱えると、その音声を聴いて救いに現れる」とあります。観音菩薩が三十三に姿を変えて人々を救うとされます。

江戸時代には金沢でも三十四ヵ所の札所がつくられ、霊場めぐりが出来るようになりました。

実施日時：令和3年12月8日(水) 9:30~13:00 雨天実施

コース：約6km、3.5時間（解説・見学・説明・休憩時間を含む）

県立金沢文庫（解説）→称名寺→大宝院（第三番札所）→慈眼院（第二番札所・長浜観音）跡→海岸（尼）寺（第一番札所）跡→薬王寺（第四番札所・永泉寺）→寺前八幡神社→天然寺（第五番札所・円通庵、第九番札所・室木庵）→龍華寺（第六番札所・能見堂または福寿院、第七番札所・花蔵院）→染王寺（第八番札所・善応寺）→室木庵跡→太寧寺（第十番札所）旧跡→関東学院東バス停＜解散＞→金沢八景駅

*諸般の事情により、コースの一部が変更になる場合があります。*荒天（交通機関に影響がある程度）中止です。

*無線ガイドシステムを使用します。ご自分のイヤホンも使用できます。*歩きやすい服装・靴で参加してください。



十一面観音菩薩立像（一番）
（称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管）



聖観音菩薩立像（二番）
（称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫写真提供）



聖観音菩薩立像（三番）



称名寺

受付場所：金沢町公園（神奈川県立金沢文庫 裏口前）

受付時間：8:45~9:15

持ち物：マスク・飲み物・雨具など <御朱印につきましては、応じていない寺院もあります。>

募集人数：40名（応募者多数の場合は抽選、結果はメールまたは返信用ハガキでお知らせします。）

参加費：500円（保険料、資料代含む）入館料（300円）・拝観料・交通費等自己負担

申込方法：ホームページから申し込んでください。電話・ファックスでの受付は致しません。

往復ハガキで申し込まれる場合は、往信用ハガキにコース名（金沢三十四観音-I）と全員の氏名（フリガナ）、年齢、住所（〒）電話番号を明記し、下記宛先まで。

申込締切：令和3年11月26日（金）必着

NPO 法人横濱金沢シティガイド協会

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 15-13

協会ホームページ <http://yokokanaguide.org> TEL:045-787-0469



注意事項、新型コロナウイルス感染防止対策等について

- ①本部・ガイド担当者は、マスクをご着用します。また、必要に応じてフェイスシールドを着用する場合があります。
- ②ガイドの説明時には、ソーシャルディスタンス（1m~2m）の確保に努めます。ご協力をお願いします。
- ③受付時に、参加者全員の検温を実施します。体温が37.5℃以上の方、体調不良の方の参加はお断りいたします。
- ④参加される方は、マスクを着用してください。マスクを着用されていない場合は、参加をお断りいたします。
- ⑤アルコール消毒液を準備しています。手指の消毒等にご協力をお願いします。
- ⑥事前申込をされていない方の参加はお断りいたします。
- ⑦新型コロナウイルス感染が急拡大等の社会情勢により、急遽当企画が中止になる場合があります。（「緊急事態宣言」発出中は、ガイド活動を中止します。）

*ウォーキング中の事故等については保険の範囲外の責任は負いません。各自で注意してください。

*保険の内容等についてお知りになりたい方はお申し出ください。歩きやすい靴・服装で参加してください。

*当日の実施確認・連絡は080-5071-0469へ（実施日のみ使用）

*お預かりした情報は、この企画以外には使用いたしません。